

1 本会議審議経過

○平成12年1月20日（木）

開 会 午前10時3分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

日程第2 常任委員の選任

議長は、国家基本政策委員を指名した。

日程第3 常任委員長選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、国家基本政策委員長に本岡昭次君を指名した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、行財政改革・税制等に関する調査のため委員45名から成る**行財政改革・税制等に関する特別委員会**、金融問題及び経済活性化に関する調査のため委員45名から成る**金融問題及び経済活性化に関する特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る**国会等の移転に関する特別委員会**を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

日程第4 憲法調査会委員の選任

議長は、憲法調査会委員を指名した。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

参議院法制局職員定員規程の一部改正に関する件

以上両件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案及び参議院法制局職員定員規程の一部を改正する規程案を全会一致をもって可決した。

散 会 午前10時9分

○平成12年1月28日（金）

開 会 午後3時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件

小渊内閣総理大臣は施政方針に関し、河野外務大臣は外交に関し、宮澤大蔵大臣は財政に関し、堺屋国務大臣は経済に関してそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散 会 午後4時23分

○平成12年2月1日（火）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

村上正邦君は、質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散 会 午前11時44分

○平成12年2月2日（水）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

鶴岡洋君、扇千景君、松岡満壽男君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

地方行政・警察委員会において審査中の公職選挙法の一部を改正する法律案について、速やかに地方行政・警察委員長の中間報告を求め、委員長が報告を行わないときは事故あるものとみなして理事に報告させることとし、報告時間を10分以内とするこの動議をこの際議題とするこの動議（阿部正俊君外2名提出）

本動議は可決された。

地方行政・警察委員会において審査中の公職選挙法の一部を改正する法律案について、速やかに地方行政・警察委員長の中間報告を求め、委員長が報告を行わないときは事故あるものとみなして理事に報告させることとし、報告時間を10分以内とするこの動議（阿部正俊君外2名提出）

本動議は可決された。

議長は、委員長報告準備のため午後1時まで休憩する旨を宣告した。

休 憩 午前11時43分

再 開 午後1時1分

公職選挙法の一部を改正する法律案の中間報告

本件は、地方行政・警察委員長から委員会の審査について中間報告があった。

地方行政・警察委員長から中間報告があった公職選挙法の一部を改正する法律案は、議院の会議において直ちに審議することの動議（阿部正俊君外2名提出）

本動議は可決された。

公職選挙法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会理事から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成134、反対1にて可決された。

散 会 午後1時17分

○平成12年2月10日（木）

開 会 午前10時1分

平成12年度における公債の発行の特例に関する法律案、租税特別措置法等の一部を改正する法律案及び法人税法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

国務大臣の報告に関する件（平成12年度地方財政計画について）

地方税法等の一部を改正する法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

以上は、日程に追加し、宮澤大蔵大臣から趣旨説明、保利自治大臣から報告及び趣旨説明があった後、本岡昭次君、朝日俊弘君がそれぞれ質疑をした。

休憩 午後零時4分

再開 午後1時16分

休憩前に引き続き、市田忠義君、山本正和君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 平成11年度の緊急生産調整推進対策水田営農確立助成補助金等についての所得税及び法人税の臨時特例に関する法律案（衆議院提出）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後2時51分

○平成12年3月10日（金）

開会 午前10時1分

元議員加藤武徳君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることにより、議長は、弔詞を朗読した。

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、科学技術会議議員に石塚貢君を任命することに、賛成189、反対34にて同意することに決し、日本銀行政策委員会審議委員に植田和男君、中央社会保険医療協議会委員に宮島洋君を任命することに、賛成223、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、中央社会保険医療協議会委員に森島昭夫君を任命することに、賛成213、反対11にて同意することに決した。

参議院規則の一部を改正する規則案（西田吉宏君外9名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることにより、西田吉宏君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対1にて可決された。

散会 午前10時10分

○平成12年3月17日（金）

開会 午後6時56分

議員辞職の件

本件は、阿曾田清君の辞職を許可することに決した。

平成12年度一般会計予算

平成12年度特別会計予算

平成12年度政府関係機関予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成141、反対102にて可決された。

日程第1 著作権法及び万国著作権条約の実施に伴う著作権法の特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 アルコール事業法案（内閣提出）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

平成12年度における公債の発行の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成139、反対101にて可決された。

散 会 午後8時24分

○平成12年3月22日（水）

開 会 午前10時1分

裁判官弾劾裁判所裁判員辞任の件

本件は、岩崎純三君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、吉川芳男君を指名した。

日程第1 就業が認められるための最低年齢に関する条約（第138号）の締結について承認を求めるの件

本件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成239、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 商業登記法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 特定通信・放送開発事業実施円滑化法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第4 特定公共電気通信システム開発関連技術に関する研究開発の推進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上両案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 農業に関する技術の研究開発の促進に関する特別措置法を廃止する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成239、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 国土調査促進特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 農地所有者等賃貸住宅建設融資利子補給臨時措置法の一部を改正する法律案
(内閣提出、衆議院送付)

日程第8 特定市街化区域農地の固定資産税の課税の適正化に伴う宅地化促進臨時措置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上3案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成241、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 地方税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第10 地方交付税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成145、反対94にて可決された。

議長は、日程第11乃至第17を一括して議題とする旨を宣告した。

国民福祉委員長狩野安君解任決議案(勝木健司君外3名発議)(委員会審査省略要求事件)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、柳田稔君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成94、反対138にて否決された。

日程第11 国民年金法等の一部を改正する法律案(第145回国会内閣提出、第146回国会衆議院送付)

日程第12 年金資金運用基金法案(第145回国会内閣提出、第146回国会衆議院送付)

日程第13 年金福祉事業団の解散及び業務の承継等に関する法律案(第145回国会内閣提出、第146回国会衆議院送付)

日程第14 国家公務員共済組合法等の一部を改正する法律案(第145回国会内閣提出、第146回国会衆議院送付)

日程第15 私立学校教職員共済法等の一部を改正する法律案(第145回国会内閣提出、第146回国会衆議院送付)

日程第16 農林漁業団体職員共済組合法等の一部を改正する法律案(第145回国会内閣提出、第146回国会衆議院送付)

日程第17 地方公務員等共済組合法等の一部を改正する法律案(第145回国会内閣提出、第146回国会衆議院送付)

以上7案は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成139、反対98にて委員長報告のとおり修正議決された。

散 会 午後零時13分

○平成12年3月24日(金)

開 会 午前10時1分

日程第1 著作権に関する世界知的所有権機関条約の締結について承認を求めるの件

本件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって承認する

ことに決した。

日程第2 過疎地域自立促進特別措置法案（衆議院提出）

本案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 恩給法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 介護労働者の雇用管理の改善等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 石炭鉱業の構造調整の完了等に伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対22にて可決された。

日程第6 国立学校設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成212、反対23にて可決された。

日程第7 租税特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 法人税法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第7は賛成140、反対94にて可決、日程第8は賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時24分

○平成12年3月29日（水）

開 会 午前10時1分

中小企業指導法の一部を改正する法律案及び産業技術力強化法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、深谷通商産業大臣から趣旨説明があった後、木俣佳丈君が質疑をした。

日程第1 万国郵便連合憲章の第6追加議定書、万国郵便連合一般規則及び万国郵便条約の締結について承認を求めるの件

日程第2 郵便送金業務に関する約定の締結について承認を求めるの件

以上両件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 教育職員免許法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 関税込率法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対24にて可決された。

日程第6 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 株式の消却の手続に関する商法の特例に関する法律の一部を改正する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6は賛成235、反対0にて全会一致をもって可決、日程第7は賛成211、反対23にて可決された。

日程第8 国家公務員等の旅費に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 明日香村における歴史的風土の保存及び生活環境の整備等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第10 大豆なたね交付金暫定措置法及び農産物価格安定法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対23にて可決された。

日程第11 放送法第37条第2項の規定に基づき、承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

散 会 午前11時12分

○平成12年3月31日（金）

開 会 午前10時6分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、人事官に中島忠能君を任命することに、賛成200、反対24にて同意することに決し、国地方係争処理委員会委員に上谷清君を任命することに、賛成214、反対13にて同意することに決し、同委員に大城光

代君、塩野宏君を任命することに、賛成229、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、同委員に五代利矢子君、藤田宙靖君を任命することに、賛成195、反対336にて同意することに決した。

日程第1 環境衛生関係営業の運営の適正化に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第2 栄養士法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第3 戦傷病者戦没者遺族等援護法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

平成12年度における国民年金法による年金の額等の改定の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上4案（第4の議案は日程に追加）は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 港湾運送事業法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成198、反対36にて可決された。

日程第6 弁理士法案（内閣提出）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 農産物検査法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対24にて可決された。

日程第8 公益法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律案（内閣提出）

日程第9 地方公共団体の一般職の任期付研究員の採用等に関する法律案（内閣提出）

以上両案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対23にて可決された。

日程第10 港湾法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対23にて可決された。

国立国会図書館法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

参議院法制局職員定員規程の一部改正に関する件

以上両件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案及び参議院法制局職員定員規程の一部を改正する規程案を全会一致をもって可決した。

散 会 午前10時39分

○平成12年4月5日（水）

開 会 午後1時31分

日程第1 内閣総理大臣の指名

本件は、記名投票の結果（投票総数244、過半数123）、衆議院議員森喜朗君が137票をもって指名された。

散 会 午後1時58分

○平成12年4月7日（金）

開 会 午後2時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件

森内閣総理大臣は、所信について演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、原子力安全委員会委員に須田信英君、松浦祥次郎君、松原純子君、商品取引所審議会委員に佐々波楊子君を任命することに、賛成133、反対85にて同意することに決し、宇宙開発委員会委員に栗木恭一君を任命することに、賛成155、反対62にて同意することに決し、商品取引所審議会会長に神崎克郎君、同委員に上村達男君を任命することに、賛成217、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、同委員に北岡隆君を任命することに、賛成186、反対32にて同意することに決し、同委員に竹居照芳君を任命することに、賛成207、反対11にて同意することに決した。

散 会 午後2時24分

○平成12年4月11日（火）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

本岡昭次君、倉田寛之君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散 会 午前11時56分

○平成12年4月12日（水）

開 会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

日笠勝之君、筆坂秀世君は、それぞれ質疑をした。

休 憩 午前11時29分

再 開 午後1時1分

休憩前に引き続き、淵上貞雄君、田名部匡省君、直嶋正行君、扇千景君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

日程第2 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 青年等の就農促進のための資金の貸付け等に関する特別措置法及び農業信用保証保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 住宅金融公庫法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 中小企業指導法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成196、反対23にて可決された。

散 会 午後3時46分

○平成12年4月14日（金）

開 会 午前10時1分

証券取引法及び金融先物取引法の一部を改正する法律案、特定目的会社による特定資産の流動化に関する法律等の一部を改正する法律案及び金融商品の販売等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、宮澤大蔵大臣から趣旨説明があった後、櫻井充君が質疑をした。

河川法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、中山建設大臣から趣旨説明があった後、谷林正昭君が質疑をした。

日程第1 社会保障に関する日本国とグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国との間の協定の締結について承認を求めるの件

本件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 産業技術力強化法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成199、反対22にて可決された。

散 会 午前11時13分

○平成12年4月17日（月）

開 会 午後零時31分

日程第1 雇用保険法等の一部を改正する法律案及び高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、牧野労働大臣から趣旨説明があった後、川橋幸子君、八田ひろ子君、大脇雅子君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後1時47分

○平成12年4月19日（水）

開 会 午前10時1分

裁判官訴追委員予備員辞任の件

本件は、裁判官訴追委員予備員月原茂皓君、福島瑞穂君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員予備員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官訴追委員予備員、皇室会議予備議員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官訴追委員予備員に泉信也君、堂本暁子君、皇室会議予備議員に椎名素夫君（第2順位）を指名した。

また、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は、泉信也君を第3順位とし、第3順位の阿部幸代君を第4順位とし、堂本暁子君を第5順位とした。

消費者契約法案（閣法第56号）（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、堺屋国務大臣から趣旨説明があった後、円より子君、西山登紀子君、福島瑞穂君、水野誠一君がそれぞれ質疑をした。

高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、二階運輸大臣から趣旨説明があった後、堀利和君、弘友和夫君、宮本岳志君、清水澄子君、堂本暁子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律案（内閣提出）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 技術士法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 食品流通構造改善促進法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 運輸施設整備事業団法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成207、反対21にて可決された。

散 会 午後1時36分

○平成12年4月21日（金）

開 会 午前10時1分

議長は、新たに当選した議員魚住汎英君を議院に紹介した後、同君を労働・社会政策委員に指名した。

預金保険法等の一部を改正する法律案及び保険業法及び金融機関等の更生手続の特例等に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、宮澤大蔵大臣から趣旨説明があった後、築瀬進君、池田幹幸君、三重野栄子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 社会保障に関する日本国とグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国との間の協定の実施に伴う厚生年金保険法等の特例等に関する法律案（内閣提出）

本案は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 教育公務員特例法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 漁港法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 河川法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 民事法律扶助法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午前11時47分

○平成12年4月26日（水）

開 会 午前10時1分

日程第1 児童手当法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、丹羽厚生大臣から趣旨説明があった後、小宮山洋子君、沢たまき君、堂本暁子君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 刑事訴訟法及び検察審査会法の一部を改正する法律案、犯罪被害者等の保護

を図るための刑事手続に付随する措置に関する法律案及び犯罪被害者基本法案（参第10号）（趣旨説明）

本件は、臼井法務大臣、本院議員江田五月君から順次趣旨説明があった後、千葉景子君が質疑をした。

散 会 正午

○平成12年4月28日（金）

開 会 午前11時11分

日程第1 母体保護法の一部を改正する法律案（国民福祉委員長提出）

本案は、国民福祉委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 悪臭防止法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 公職選挙法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第4 国会法及び公職選挙法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3は賛成195、反対35にて委員長報告のとおり修正議決、日程第4は賛成227、反対1にて可決された。

日程第5 防衛庁設置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成196、反対34にて可決された。

日程第6 雇用保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6は賛成191、反対35にて可決、日程第7は賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 消費者契約法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

証券取引法及び金融先物取引法の一部を改正する法律案（内閣提出）

特定目的会社による特定資産の流動化に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出）

金融商品の販売等に関する法律案（内閣提出）

以上3案は、日程に追加し、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、第3の議案に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1及び第2の議案は賛成203、反対22にて可決、第3の議案は賛成145、反対79にて

可決された。

散 会 午前11時53分

○平成12年5月10日（水）

開 会 午前10時1分

元議員原田立君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は、弔詞を朗読した。

日程第1 郵政官署における原動機付自転車等責任保険募集の取扱いに関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時10分

○平成12年5月12日（金）

開 会 午前10時1分

議員辞職の件

本件は、塩崎恭久君、馳浩君、平田耕一君の辞職を許可することに決した。

社会福祉の増進のための社会福祉事業法等の一部を改正する等の法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、丹羽厚生大臣から趣旨説明があった後、佐藤泰介君、井上美代君、日下部禰代子君がそれぞれ質疑をした。

資金運用部資金法等の一部を改正する法律案及び郵便貯金法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、宮澤大蔵大臣、八代郵政大臣から順次趣旨説明があった後、羽田雄一郎君が質疑をした。

日程第1 国際原子力機関憲章第6条の改正の受諾について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 国際移住機関憲章の改正の受諾について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 1994年の関税及び貿易に関する一般協定の譲許表第38表（日本国の譲許表）の修正及び訂正に関する1999年12月20日に作成された確認書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 地方分権推進法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、行財政改革・税制等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 沖縄振興開発金融公庫法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、沖縄及び北方問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律案（須藤良太郎君外3名発議）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成137、反対93にて可決された。

日程第7 行政機関の職員の定員に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成207、反対23にて可決された。

日程第8 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 港湾労働法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成197、反対36にて可決された。

日程第10 都市計画法及び建築基準法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対23にて可決された。

日程第11 刑事訴訟法及び検察審査会法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第12 犯罪被害者等の保護を図るための刑事手続に付随する措置に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第13 電気通信事業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成208、反対22にて可決された。

散 会 午後零時11分

○平成12年5月15日（月）

開 会 午後1時1分

日程第1 商法等の一部を改正する法律案及び会社の分割に伴う労働契約の承継等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、臼井法務大臣、牧野労働大臣から順次趣旨説明があった後、直嶋正行君、吉川春子君がそれぞれ質疑をした。

散 会 午後2時5分

○平成12年5月17日（水）

開 会 午前10時1分

前内閣総理大臣衆議院議員小淵恵三君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は、弔詞を朗読した。

特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、深谷通商産業大臣から趣旨説明があった後、足立良平君が質疑をした。

休 憩 午前10時26分

再 開 午後零時46分

休憩前に引き続き、足立良平君の質疑に対する答弁の後、畑野君枝君、清水澄子君、平野貞夫君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 地方自治法第156条第4項の規定に基づき、地方整備局の設置に関し承認を求めの件（衆議院送付）

本件は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成135、反対92にて承認することに決した。

日程第2 児童虐待の防止等に関する法律案（衆議院提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 ストーカー行為等の規制等に関する法律案（地方行政・警察委員長提出）

本案は、地方行政・警察委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午後2時8分

○平成12年5月19日（金）

開 会 午前10時1分

循環型社会形成推進基本法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、清水国務大臣から趣旨説明があった後、福山哲郎君、福本潤一君、岩佐恵美君、大淵絹子君、堂本暁子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 保存及び管理のための国際的な措置の公海上の漁船による遵守を促進するための協定の締結について承認を求めの件（衆議院送付）

本件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 児童手当法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、

押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成132、反対97にて可決された。

日程第3 道路運送法及びタクシー業務適正化臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成196、反対34にて可決された。

日程第4 加工原料乳生産者補給金等暫定措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成204、反対25にて可決された。

日程第5 独立行政法人教員研修センター法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教・科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成149、反対80にて可決された。

日程第6 大深度地下の公共的使用に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成205、反対25にて可決された。

散 会 午後零時25分

○平成12年5月24日（水）

開 会 午前10時1分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、選挙制度に関する調査のため委員35名から成る選挙制度に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

中央選挙管理会委員の指名

本指名は、議長に一任することに決し、議長は、田中昭一君を指名した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、科学技術会議議員に佐野陽子君、地方分権推進委員会委員に岡崎洋君、預金保険機構理事長に松田昇君、同理事に花野昭男君、漁港審議会委員に佐藤稔夫君、藤野慎吾君を任命することに、賛成197、反対23にて同意することに決し、宇宙開発委員会委員に井口雅一君、漁港審議会委員に飯田満君、植村正治君、大海原宏君、岡野勉君、久野隆作君、坂口享子君、中村尋子君、運輸審議会委員に小野孝君、桑原博君、労働保険審査会委員に黒川高秀君を任命することに、賛成220、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、公正取引委員会委員に小林惇君、公害等調整委員会委員に田辺淳也君、平野治生君を任命することに、賛成187、反対34にて同意することに決し、国家公安委員会委員に荻野直紀君を任命することに、賛成131、反対90にて同意することに決し、公害等調整委員会委員に二宮充子君を任命することに、賛成209、反対11にて同意することに決した。

日程第1 地方自治法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、地方行政・警察委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 資金運用部資金法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 郵便貯金法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成144、反対81にて可決された。

日程第4 食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律案（内閣提出）

日程第5 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律案（衆議院提出）

以上3案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 電子署名及び認証業務に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対1にて可決された。

日程第8 商法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 商法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対34にて可決された。

日程第10 会社の分割に伴う労働契約の承継等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、労働・社会政策委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成193、反対34にて可決された。

日程第11 預金保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第12 保険業法及び金融機関等の更生手続の特例等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第13 農水産業協同組合貯金保険法及び農林中央金庫と信用農業協同組合連合会との合併等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第14 農水産業協同組合の再生手続の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上4案は、金融問題及び経済活性化に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、日程第11に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第11及び第13は賛成132、反対90にて可決、日程第12は賛成202、反対23にて可決、日程第14は賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

散 会 午前10時58分

○平成12年5月26日（金）

開 会 午前10時1分

日程第1 国際航空運送についてのある規則の統一に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 1955年9月28日にヘーグで作成された議定書により改正された1929年10月12日にワルソーで署名された国際航空運送についてのある規則の統一に関する

条約を改正するモントリオール第4議定書の締結について承認を求めるの件
(衆議院送付)

以上両件は、外交・防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 信用金庫法の一部を改正する法律案 (衆議院提出)

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 砂糖の価格安定等に関する法律及び農畜産業振興事業団法の一部を改正する法律案 (内閣提出、衆議院送付)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成200、反対23にて可決された。

日程第5 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び産業廃棄物の処理に係る特定施設の整備の促進に関する法律の一部を改正する法律案 (内閣提出、衆議院送付)

日程第6 循環型社会形成推進基本法案 (内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第5は賛成222、反対0にて全会一致をもって可決、日程第6は賛成167、反対54にて可決された。

国際問題に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国際問題に関する調査会長から報告があった。

国民生活・経済に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国民生活・経済に関する調査会長から報告があった。

共生社会に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、共生社会に関する調査会長から報告があった。

散 会 午前10時37分

○平成12年5月29日(月)

開 会 午後1時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件 (平成10年度決算の概要について)

本件は、宮澤大蔵大臣から報告があった後、川橋幸子君、海野義孝君、阿部幸代君、福島瑞穂君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 社会福祉の増進のための社会福祉事業法等の一部を改正する等の法律案 (内閣提出、衆議院送付)

浄化槽法の一部を改正する法律案 (衆議院提出)

以上両案(第2の議案は日程に追加)は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成

198、反対23にて可決、日程追加の第2の議案は賛成221、反対0にて全会一致をもって可決された。

電波法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、交通・情報通信委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成198、反対23にて可決された。

散 会 午後2時46分

○平成12年5月31日（水）

開 会 午前10時1分

内閣総理大臣森喜朗君問責決議案（本岡昭次君外2名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、本岡昭次君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成108、反対134にて否決された。

日程第1 出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律の一部を改正する法律及び貸金業の規制等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、財政・金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成242、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 再生資源の利用の促進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土・環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成240、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 平和条約国籍離脱者等である戦没者遺族等に対する弔慰金等の支給に関する法律案（衆議院提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成169、反対67にて可決された。

日程第4 老人医療受給対象者に対する臨時老人薬剤費特別給付金の支給に関する法律案（衆議院提出）

本案は、国民福祉委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成164、反対72にて可決された。

日程第5 特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済・産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成200、反対37にて可決された。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

決算委員会

○平成10年度一般会計歳入歳出決算、平成10年度特別会計歳入歳出決算、平成10年

度国税収納金整理資金受払計算書、平成10年度政府関係機関決算書

- 平成10年度国有財産増減及び現在額総計算書
- 平成10年度国有財産無償貸付状況総計算書
- 国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 行政監視、行政監察及び行政に対する苦情に関する調査

災害対策特別委員会

- 災害対策樹立に関する調査

国際問題に関する調査会

- 国際問題に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

- 国民生活・経済に関する調査

共生社会に関する調査会

- 共生社会に関する調査

散 会 午前11時26分